

生徒の日記から

6日目 (12月14日(木))

苗代亜希

今日はミルズ高校との交流だった。どんな高校なのかと少し緊張した。しかし、中に入るとミルズの生徒たちが気さくに声をかけてくれたり手を振ってくれたりしたので、とても嬉しかった。授業は日本語クラスの生徒と一緒にいった。みんな日本語が上手で驚いた。また、趣味が共感し合うことができるととても嬉しかった。

新森瑠貴

昨日までは授業という形で積極的に会話する、質問するということをしていたが、今日はプレゼンをする側なのでミルズの生徒たちが積極的になってくれるように頑張った。合計4回のプレゼンとは聞いていなかったのびっくりしたが、大勢の人の前で英語を話す機会が多かったのは良い経験になった。

棚田朱音

歩いてミルズ高校へ行った。建物は綺麗で、校内もカラフルな掲示物がたくさんあって、本当に高校かなと思った。また、アメリカ人はみんな活発に授業を受けるのかと思っていたが、それは性格によるとわかり、元気な人もいれば日本人よりシャイと思う人もいた。明日はもっと自分から声をかけられるようになりたい。

千田胡糸

ミルズ高校の日本語クラスの生徒はみんな日本語が上手で、驚いたし嬉しかった。自分から話しかけて個人研修も進みそうだ。しかし、もっと現地の高校生の深い話や共感できる話を聞く時間があつたらよかったと思った。明日はもっと自分から質問して、より深く話を聞きたいと思う